

第2回ワークショップ開催

具体化したかわまちづくり計画について、意見を出し合いました！

8月31日(土) 13時30分より荒川公民館にて、第2回熊谷市荒川かわまちづくり計画ワークショップを開催しました。幅広い年齢層の市民の方々25名に参加頂きました。

第2回ワークショップでは、第1回ワークショップで頂いた基本方針や活動・活用のアイデアのご意見を踏まえ、整備メニュー(案)など、具体化したかわまちづくり計画(案)について意見交換を行いました。



▼詳細はこちら



ワークショップ開催概要

| 日時：8月31日(土) 13時30分～16時30分 | 会場：熊谷市荒川公民館

| 主催：熊谷市 建設部河川課

| 協力：ワークショップアドバイザー(田中規夫、埼玉大学教授)

ファシリテーター(澤田俊明、徳島大学客員教授)、いであ(株)

| 検討テーマ：テーブル1 計画範囲、ゾーン・主要機能配置、社会実験

テーブル2 活動・活用のアイデア

テーブル3 かわまちづくり計画と熊谷駅等とのつながり

ワールド・カフェ形式の意見交換で参加者意見の相互理解を深めました

全体：第1回ワークショップの振り返り：基本方針

かわまちづくり計画の基本方針に第1回ワークショップ意見が反映されました

第1回ワークショップで頂いたご意見を第1回協議会で検討し、基本方針の文言に「子どもから大人まで」、「周辺まちづくり計画との連携やまちとのつながりを重視する」等の文言が追加されました。

テーブル1：計画範囲、ゾーン・主要機能配置

第1回ワークショップ意見及び計画登録後5年間での実現性を踏まえ設定した計画範囲、ゾーン・主要機能配置について意見交換を行いました。以下、意見概要です。

凡例 ● 1班、● 2班、● 3班
● 賛同・提案、▲ 懸念

【計画範囲のご意見】

- 先ずコアエリア優先で
- 1期は提案通り。2期目は大麻生公園から久下橋として欲しい
- 久下橋、大麻生公園を超える範囲は限界がある
- ゾーンに大麻生公園を加えてほしい(ゴルフ場側の坂路の整備必要)

【ゾーン・主要機能配置のご意見】

- 各ゾーンの場所は賛同
- ゾーニングはOK ● ゾーン設定は良い
- ゾーニングはいいと思う ● 水辺のゾーン○
- 歴史文化体験ゾーンに万平公園(万平堤)を含める
- 歴史文化のサブゾーン、万平公園の活用(旧堤敷)

【各ゾーンの主要機能に関するご意見】

- スポーツ健康文化交流ゾーン
- ランニングコース(川辺)いいね
- 桜並木の箇所は涼しいので道の整備が望ましい
- バーベキューは特に必要です。車は有料で
- 着替えができるスペースがあるといい
- 地元のスポーツ選手を呼んだスポーツ教室
- 市民活動との連携(市民ボランティアとの連携)

ゾーン設定と各ゾーンの主要機能(事務局案)



➢ 水辺の憩いゾーン

- 夏がメインの感じがするので、他の季節も楽しめるような空間だと思えます
- ▲ 白鳥が来るので開発しないで。

➢ 自然環境保全・環境学習ゾーン

- ▲ コイの繁殖地でもあるので自然破壊しないよう注意して(基本はあまり手を加えない)
- ムサシトミヨの生息地を大切に

➢ 歴史文化体験ゾーン

- 桜や自然だけでなく、熊谷の歴史を感じさせて

➢ その他

- 命を守ることを優先(核シェルターの整備)

テーブル1：社会実験

【社会実験へのご意見】

- 社会実験 有料バーベキュー
- BBQで社会実験は賛成です。
- 有料バーベキューをやってみて!!
- バーベキュー社会実験Good!

注 ワールド・カフェ形式：少人数の班で自由な対話を行い、他のテーブル移動して対話を続けることで、参加者意見や知識を集め、共感や相互理解を深めることができる対話手法です

(裏面に続く)

テーブル2：活動・活用アイデア

整備メニュー（ハード・ソフト施策）案について、意見交換を行いました。以下、意見概要です。

▶ スポーツ健康文化交流ゾーン

- 家族や仲間と触れ合えるバーベキュー場の開設
- 河川敷に正規有料制のBBQエリアを設置
- ピクニックやバーベキュー等、道具のレンタル
- 子ども達が自然とふれあえる広場
- お年寄りもスポーツできる自然を活かした常設のマレットゴルフコース
- イモ煮会でもいいですか（山形風）
- トイレの数を増やしたい
- ▲ バリアフリーのスロープにするのであれば、降りた先も障害者の方でも利用しやすくしてほしい
- ▲ 体育館のアプローチデッキから荒川土手へ降りられると至便では？
- ▲ 階段式護岸で緑の土手をコンクリにしないで
- ▲ 東屋よりも大きな木を育てたい
- ▲ 遊びの広場のためにサッカーとか今の利用者をしめ出さないで。遊び道具等を常設しないで。
- 駐車場は体育館用と川遊び用で分ける
- ▲ 水辺の散策路は暑くて歩けない。ワンドや川遊びに行くため、川沿いに車道+駐車場が良いのでは
- 交通手段としてシェアサイクルの活用はどうか

かわまちづくり計画 ハード・ソフト施策(事務局案)



凡例 ● 1班、● 2班、● 3班
● 賛同・提案、▲ 懸念

アドバイザーコメント（埼玉大・田中教授）

「水辺の安全との関連」と「民間を含める等の維持管理上の運営の仕組みづくり」の視点が重要だと感じました



▶ 歴史文化体験ゾーン

- 安藤野雁（あんどうぬかり）の歌碑があるが、俳句を吟じながらのウォークもいいのかも
- 歩きで対岸に渡れる橋があると良い。かつては小舟で南岸まで渡った。小舟を並べて歩道に
- 桜堤の保全。桜百選として名所になってほしい
- 桜の木オーナー制度などでより良い桜並木に

▶ 水辺の憩いゾーン

- 水辺の散策路は欲しいです
- 子供も老人も安全に清涼感のある散歩が楽しめるが良い
- ボート賛成。暑い熊谷ならではの荒川を利用できるスポーツを
- ▲ 水辺利用の安全性を確保してください

▶ 自然環境保全・環境学習ゾーン

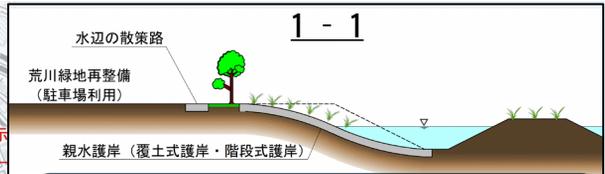
- ▲ 自然学習のために自然をこわさないで。

▶ その他 維持管理・運営

- ボランティアと市と協力し合った管理を！
- ▲ ソフトサービスの運営をどのように行うのか懸念

▶ その他 核シェルター

- 核シェルターだけは絶対に必要（公園等に設置）



アドバイザーコメント（埼玉大・田中教授）

閑静な住宅街に悪い影響を与えずにどのように賑わいを創出するか、またはどのように閑静な状態を保つかを検討し、どのようにかわまちづくり計画を成功させるかの視点が重要だと感じました



テーブル3：かわまちづくり計画と熊谷駅等とのつながり

かわまちづくり計画と熊谷駅等とのつながりについて、意見交換を行いました。以下、意見概要です。

▶ 自動車アクセス 渋滞対策・交通ネットワーク

- 通常時とイベント時の人と車の動きに応じた計画を考えて頂きたい。イベント時の人の安全確保
- 荒川大橋から直接左折で入る坂路。大通りなので住宅街を通らない

▶ 坂路、駐車場を複数に

- 河川敷、体育館の利用者増加が見込まれるので車と人のアクセスを良くする必要がある
- ▲ 南大通りの混雑。大麻生側の坂路からの車の利用
- ▲ 河川敷への坂路は2ヶ所（上流・下流）必要
- 万平公園の歩道橋のある道から土手への坂路
- 見晴らし公園出入口を考えた駐車場を作る
- ▲ 荒川河川敷駐車場に限られた土地であるため、新市民体育館には併設して立体駐車場を設けるべき
- ▲ 体育館の規模拡大すると駐車台数も増やさないとパンクする！

▶ 歩行者のアクセス

- 車と人の動線の分離（堤防道路、坂路）
- 駅からの車のアプローチはNG。人間のみ。車を遠くから導いていく案を進めたい
- 駅から歩行者のみの広いメインストリートを作る
- ● ● 駅から専用歩道橋、ペDESTリアンデッキ

▶ アクセス動線 検討A案・B案・C案について

- A案+大型バス入口、A案がいい（合理的）
- ▲ A案 新体育館のために公園をつぶすのは反対
- A案 駐車場が他の案よりも大きくて体育館利用車に便利だと思う。公園の範囲が狭まるのは残念
- ▲ A案 B案 C案 公園を小さくして箱物を作るのは自然破壊では？ 道をつぶさないで
- ▲ A案B案あり得ない。C案も賛成ではないが道を考えればC案の道路計画が一番かと思う
- ▲ 公園の木々を守って

【お問い合わせ】

■主催 熊谷市建設部河川課（担当：瓜田・溝口）

TEL：048-524-1111 FAX：048-525-8878

〒360-8601 埼玉県熊谷市宮町二丁目47番地1

ご参加ありがとうございました

